

石巻地域で市民主体の復興をめざして

地域で魅力ある人・文化をまるごと発掘し、育て、発信する。



「石巻に恋しちゃった♡」賛助会員 「石恋ファミリー」募集のお知らせ

主催：石巻に恋しちゃった♡実行委員会 後援：石巻市、東松島市、女川町ほか

私たちは、震災前よりも暮らしやすい、「もっと好きになれるまちづくり」を目的に活動しています。

その実現のために、石巻地域で、特技・趣味を持つ人たちを講師(達人)とした体験プログラムを集めて発信する「石巻に恋しちゃった」(通称：石恋)を2013年2月にスタート、2014年2月には4回目を開催中です。

私たちの事業の特徴は、「達人」としてプログラムを開催するためのハードルが低く、地域の人たちが、新しいチャレンジをスタートしやすいことです。石恋を通じて、今までに既に79人の地域の達人たちが活躍し、「もっと、一緒に、好きになれるまち」を発信しました。

あなたも、私たちの活動に参加して、共に、誰もがそれぞれの好きなことや得意なことを持ち寄って輝ける社会を実現してみませんか？

※入会金：無料、年会費：5,000円

※公式ガイドブックにお名前を掲載いたします(ご希望の方のみ)。

※達人との交流会も実施予定。

※ガイドブック広告掲載料の割引も有ります。

「石巻に恋しちゃった♡」(通称：石恋)は、石巻・女川・東松島で、趣味・特技をもつ地元市民を発掘し、彼らにその道の「達人」として講師になってもらい、物作り講座やフィールドワークなどの体験プログラムを開催。地域の魅力、人の魅力を発掘し、それを育てること、交流を生むことで地元愛を育み、市民による主体的な復興を加速させることを目指しています。

※「石巻に恋しちゃった」は、平成25年度石巻圏域復興応援隊設置業務の一環として宮城県への委託を受け、実施しています。

※石恋プログラムをピックアップ！

達人：ミッケルソン美智枝さん

「田舎暮らしがしたい」「島の美しさに魅了された」と夫であるアメリカ人のリックさんとともに、人口300人の網地島(あじしま)への移住を目前に控えた2011年に震災に遭

遇。その後、島の復興の力になりたいと移住。

「石恋」には今回初参加。網地島の由緒あるお寺で「赤ちゃんを待ち望む女性」の為にヨガプログラムと瞑想講座を開催。

看護師。ご主人も別プログラム(和紙あかり教室)を開催。



達人：木下智也さん

震災で、家族と店を失った料理旅館「松原荘」を建て直し、盛り立てようと奮闘中の若大将木下さん。自分が生まれ育った長面浦の海の魅力を多くの人伝えたいと、地元の漁師さん(小川滋夫さん、英樹さん親子)と一緒に、長面浦の海を楽しむ、漁業体験と料理体験のプログラムを

スタート。親子連れにも大人気プログラムは今迄3回開催。冬の海の幸と言えば「牡蠣」。森に囲まれた内海である長面浦は山からの豊富な養分で旨みたっぷり。獲れたての牡蠣を作業小屋で、「寒い寒い」と言いながら漁師さんの熱い



思いと一緒にたっぷり味わいます。



【特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク】

子どもの環境教育、子育て中のお母さん方の相談会等を運営していた「環境と子どもを考える会」が母体となり、支援団体「つなプロ」のメンバーと2011年5月に合同で立ち上げ。12月にNPO法人化。地元住民が主体となり、子どもの居場所づくりや仮設住宅地域でのコミュニティ形成の促進や手仕事(内職)の創出等を行う。※2012年度から経済産業省「東日本大震災ソーシャルビジネスノウハウ移転・支援事業」の一環として、地域活性の手法として数多くの成果を残している「オンパク」手法をベースに、石巻地方で「石巻に恋しちゃった♡」をスタート。

連絡およびお申込み先

特定非営利活動法人石巻復興支援ネットワーク「石巻に恋しちゃった♡」事務局

〒986-0825 宮城県石巻市穀町12-18 石巻駅前ビル4階

TEL:0225-23-8588 eFAX:022-774-1469 WEB:<http://www.ishikoi.com> Mail:ishikoi@yappesu.jp

(※「石巻に恋しちゃった」をお手伝いいただけるボランティア・スタッフも同時募集中です。)

詳細はウラ面をご覧ください↓

石巻地域で市民主体の復興をめざして

過去の「石巻に恋しちゃった♡」の様子



「地元の粘土を使った焼き物作り体験」



「はじからはじめて見てみよう 大盤平編」



「海に向かって太鼓を打ち鳴らそう in 雄勝」



「ペルーの打楽器カホンを作ろう」



「目指せ未来のJリーガー コバルトーレ女川とサッカー！」



「体験して味わおう 秋の長面浦！！」



「石恋♡定番 ビさんの水餃子づくり」

詳細はウラ面をご覧ください↓